

**公益財団法人日本バドミントン協会創立 75 周年記念事業**  
**厚生労働大臣杯**  
**第 7 2 回全日本実業団バドミントン選手権大会要項**

- 1 主催 公益財団法人日本バドミントン協会、日本実業団バドミントン連盟
- 2 主管 大阪府バドミントン協会、大阪府 実業団バドミントン連盟
- 3 後援 厚生労働省、大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、  
公益財団法人大阪府スポーツ協会（申請予定）
- 4 協賛 ヨネックス株式会社、ミズノ株式会社、株式会社ゴーセン
- 5 期日 令和 4 年 6 月 15 日（水）～19 日（日）
- 6 開催地 大阪市
- 7 会場 第 1 会場 丸善インテックアリーナ大阪（大阪市中央体育館）  
メインアリーナ（16 面）・サブアリーナ（8 面）  
〒 552-0005 大阪市港区田中 3-1-40 TEL 06-6576-0800  
第 2 会場 おおきにアリーナ舞洲（舞洲アリーナ）  
メインアリーナ（16 面） ・サブアリーナ（4 面）  
〒 554-0042 大阪市此花区北港緑地 2-2-15 TEL 06-6460-1811
- 8 種目 男子団体、女子団体
- 9 団体編成 (1) チームは部長（1 名）、監督（1 名）、コーチ（2 名以内）、マネージャー（1 名）  
および選手 4～1 2 名で編成する。もし選手に欠員が生じ、選手が 3 名以内になっ  
た場合には失格とする。  
(2) 団体編成は、同一都道府県の同一事業所に勤務する者で編成する。ただし、官庁・  
会社等で事業所が分散している場合、合わせて同一事業所に勤務する者とみなす  
ことができる。  
(3) 同一事業所で複数チームの出場は認めない。  
(4) 女子団体に限り、日本実業団バドミントン連盟登録チームの選手による都道府県  
選抜編成出場を 1 チーム認める（背面のチーム名は都道府県選抜名または自チ  
ーム名とする）。ただし、単独参加チームの選手を含めてはならない。  
(5) 部長、監督、コーチ、マネージャーおよび選手を変更する場合は、「チーム役員  
監督・選手等変更届」にその氏名等を記入し、所属都道府県実業団バドミントン  
連盟会長印を押印した変更届（PDF）を 6/8 までに日本実業団バドミントン連盟  
事務局へメールを送信すること。（[jimukyoku@badminton-jitsugyodan-jp.com](mailto:jimukyoku@badminton-jitsugyodan-jp.com)）
- 10 競技規則 令和 4 年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規  
程による。
- 11 競技方法 (1) 1 次リーグの後、トーナメント戦により優勝を決定する。3 位決定戦は行わない。  
(2) 試合は、2 複 3 単とし、複より行う。  
(3) 試合（対戦）の開始時間が遅れた場合、あるいは試合（対戦）が長引いた場合は並行  
試合となります。その場合はレフェリーの指示に従ってください。  
(4) 登録審判員制とする。
- 12 使用用器具 (公財) 日本バドミントン協会検定・審査合格用器具および令和 4 年度第 1 種検定合格水鳥  
球を使用する。
- 13 参加資格 (1) 出場チームは、令和 4 年 4 月 28 日（木）までに日本実業団バドミントン連盟に、令  
和 4 年度の加盟を完了したチームとする。  
(2) 出場選手は、令和 4 年 4 月 28 日（木）までに（公財）日本バドミントン協会会員  
登録を完了している者で、令和 4 年 4 月 30 日（土）以降引き続きその事業所に勤務  
している者とする。  
(3) 前 2 項の者で、日本実業団バドミントン連盟、所属都道府県実業団バドミントン連盟  
の認めた代表であること。  
(4) 出場チーム枠は、日本実業団バドミントン連盟が指定した数とする。

(5) 第69回全日本実業団バドミントン選手権大会において、男女ともにベスト16のチームを推薦出場チームとする。

(6) その他

① 学生生徒は出場できない。ただし、官庁・会社等に雇用契約があり全日本学生バドミントン連盟、全国高体連専門部の会員登録がない者は出場できる。

② 外国籍選手の出場資格

外国籍選手の登録数は、1チーム2名以内とし、試合への出場資格は1対抗戦に1名が単・複の何れか1試合にのみ出場可とする。ただし、次の何れかに該当するものについては、日本国籍を有する者と同一出場資格とする。

ア. 当該年度以前に学校教育法第1条に定める学校に一定期間在籍したことのある者。

イ. 日本国内で出生し、その後引き続き在住している者。

14 組合せ (公財)日本バドミントン協会指名のレフェリー(競技役員長)もしくはデピュティレフェリー(競技審判部長)の指示のもと日本実業団バドミントン連盟が責任を持って公開抽選を行い決定する。抽選会は5月14日(土)13時から日本実業団バドミントン連盟事務所にて行う。(Web会議で視聴のみ可)  
新型コロナウイルス感染症対策として入場できません。

15 参加料 1チーム80,000円

16 参加料の  
納入方法 (1)「第72回全日本実業団バドミントン選手権大会参加支部申込総括表兼参加料納入明細書」に必要事項を記入し、所属都道府県実業団バドミントン連盟会長印を押印のうえ、大会開催地の事務局へ送付すること。

(2)参加料は都道府県実業団バドミントン連盟が一括のうえ次の口座へ振り込むこと。

三菱UFJ銀行 大阪営業部(005)

普通 3975616

大阪府実業団バドミントン連盟

17 申込期日 参加申込書:令和4年4月4日(月)から4月22日(金)まで

参加料:令和4年5月9日(月)から令和4年5月13日(金)まで

18 申込方法 参加チームは「第72回全日本実業団バドミントン選手権大会参加申込書」のファイル及び申込先に必要事項を入力し、所属都道府県実業団バドミントン連盟が指定する期日までに所属都道府県実業団バドミントン連盟へ提出すること。申込書の提出を受けた所属都道府県実業団バドミントン連盟は、申込書のデータを日本実業団バドミントン連盟および第72回全日本実業団バドミントン選手権大会開催地事務局宛にメールで送ること。

「第72回全日本実業団バドミントン選手権大会参加チーム一覧表」は下記(1)(2)の両方へ送付すること。

(1)〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-22-37 ストーク西新宿401号

日本実業団バドミントン連盟 宛

(TEL) 03-3365-2785 (FAX) 03-3365-2100

メールアドレス:jimukyoku@badminton-jitsugyodan-jp.com

(2)〒574-0046 大阪府大東市赤井355 第2池田ビル2A

大阪府バドミントン協会 気付 大阪府実業団バドミントン連盟

第72回全日本実業団バドミントン選手権大会開催地事務局

メールアドレス:osakajitsugyodanbadminton2020@gf7.so.net.ne.jp

(大会参加支部申込総括表兼参加料納入明細書は会長印の押印が必要なので郵便で送ること)

19 表彰 (1)優勝チームに厚生労働大臣杯、(公財)日本バドミントン協会会長杯および日本実業団バドミントン連盟会長杯(以上持ち回り)を授与する。

(2)優勝、準優勝および5位までのチームに表彰状を授与する。

(3)優勝、準優勝および3位のチームの選手には(公財)日本バドミントン協会より金メダル、銀メダル、銅メダルを授与する。

(4)個人表彰を行う。

2 0 宿 泊 宿泊、昼食弁当の斡旋を希望するチームは、出場が決定次第、下記の旅行会社が指定する方法にて、指定期日までに下記旅行会社宛にお申込み下さい。  
旅行会社：株式会社阪急交通社 大阪団体支店 阪神航空営業課  
住 所：〒530-8355 大阪市北区梅田 2-5-25 ハービス OSAKA 9F  
電 話：06-4795-5945 Fax：06-4795-5946 月曜～金曜 9:30-18:00（土日祝を除く）  
Email：d.tanaka@hei.hankyu.co.jp  
<https://www.hot-link.jp/index.php/nippon-jitsugyodan-badminton-2022/shinki>  
担 当：田中 大地

2 1 監督会議 監督会議は開催しません。  
日本実業団バドミントン連盟ホームページに監督会議資料をアップしますので確認すること。

## 2 2 競技日程

### (1) 開会式

6月15日(水) 10:00～ 第1会場

### (2) 競 技

6月15日(水) 開会式終了後 第1会場(24面) コートマット使用(8面)  
10:00～ 第2会場(16面)

6月16日(木) 9:30～ 第1会場(24面) コートマット使用(8面)  
第2会場(16面)

6月17日(金) 9:30～ 第1会場(16面) コートマット使用(8面)  
第2会場(16面)

6月18日(土) 10:00～ 準々決勝・準決勝  
第1会場(12面) コートマット使用(8面)

6月19日(日) 10:00～ 決勝  
第1会場(4面) コートマット使用(4面)

### (3) 閉会式

6月19日(日) 競技終了後 第1会場

2 3 備 考 (1) ウェア(上衣)背面中央にはチーム名を容易に判読できる文字で明示すること。  
明示のない選手は失格とする。競技中の色付き着衣については(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。表示は大会運営規程第24条によるものとし、参加申込書で登録した表示以外のものは認めない。

① ウェア(上衣)には(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による背番号を表示することが望ましい。

② 文字の色：着衣と明瞭に区別出来るもの。

③ 文字列の大きさ：(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。

### (2) ドーピング検査について

① 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。

② 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。

③ 2021年1月1日に発効された「世界アンチ・ドーピング規定検査及びドーピング調査に関する国際基準」では18歳未満の競技者(大会出場時)がドーピング検査のある大会に出場するために、その親権者のドーピング検査についての同意書をアンチ・ドーピング機関に提出することが必要であると定められました。同意書の提出方法は、18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参・携帯しドーピング検査の対象になった際に、当該同意書を担当検査員に提出する。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響はないものとする。

- ④ 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類問わず）を拒否又は回避した場合、及び検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によるドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
  - ⑤ 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため競技／運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
  - ⑥ 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認すること
- (3) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
  - (4) (公財) 日本バドミントン協会環境委員会よりお願い
    - ① 開催地のゴミの分別収集に協力してください。
    - ② 宿泊先の部屋から出るときにはエアコン、テレビ、ライトのスイッチを消してください。
    - ③ マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。
  - (5) 参加申し込み以外の問い合わせは、下記大会開催地事務局へメールにて行うこと。  
第72回全日本実業団バドミントン選手権大会 開催地事務局（大阪府実業団バドミントン連盟） メールアドレス：osakajitsugyodanbadminton2020@gf7.so net.ne.jp
  - (6) 功労賞表彰  
全日本実業団バドミントン選手権大会に15回以上出場の団体並びに10回以上出場の監督、コーチ、および選手の表彰を行う（都道府県実業団バドミントン連盟からの申告による）。
  - (7) 開会式  
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、開会式は一同集まって行わず、第1会場のみ初戦試合のあるものは各試合コート、試合のないものは観客席に密にならないように着席した状態で開始式を行う。
  - (8) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、公益財団法人日本バドミントン協会の「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」を基に、大会を開催いたします。詳細については、別途通知又は大会HPに掲載します。また、大会出場選手及びスタッフ、大会関係者は直前14日間の体調管理記録を提出してください。（用紙は、大会HPより準備し記入してください。）

#### <会場所在地>

会場： 丸善インテックアリーナ大阪（大阪中央体育館）メインアリーナ・サブアリーナ  
〒552-0005 大阪市港区田中3-1-40 TEL 06-6576-0800  
おおきにアリーナ舞洲（舞洲アリーナ）メインアリーナ  
〒554-0042 大阪市此花区北港緑地2-2-15 TEL 06-6460-1811